



■「泣いてもいいんだよ」避難所で母との約束
 石川県中能登町から帰省中に能登半島地震で被災し、輪島市の廃校の体育館に家族と避難した小学3年の原椿月さん（手前中央）。大きな余震があった後、布団を頭からかぶって兄の優月さん（右隣）らと絵を描いていた。椿月さんは母親と「1日1回は泣いてもいい」と約束を交わしていた
 〓 石川県輪島市（1月5日 朝日新聞）



■ 日航機衝突炎上
 正月2日の羽田空港、滑走路で日本航空機と海上保安庁の航空機が衝突。黒煙が激しく舞い上がり、機体は猛火に包まれた＝羽田空港（1月2日 東京中日スポーツ）

2024年 2025/1/11 (sat) ~4/20 (sun) 報道写真展

会場 ニュースパーク（日本新聞博物館）
 2階企画展示室



■ 番長26年ぶり
 ハマスタの歓喜
 ソフトバンクとの日本シリーズを制して、ナインに胴上げされるDeNA・三浦大輔監督。前回1998年優勝時は主力投手だった同監督がナインの手で5度宙に舞った＝横浜スタジアム（11月3日 スポーツニッポン）



■「やっと完全無罪実った」袴田巖さんと姉
 再審無罪確定を報告する集会でのあいさつを終え、会場を後にする袴田巖さん。右は姉ひで子さん＝静岡市（10月14日 共同通信）

開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
 休館日 月曜日（祝日・振替休日の場合は次の平日）
 主催 ニュースパーク（日本新聞博物館）／東京写真記者協会
 後援 公益財団法人日本オリンピック委員会／
 公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会／
 神奈川県教育委員会／横浜市教育委員会／川崎市教育委員会／
 かながわ人づくり推進ネットワーク
 協賛 株式会社ニコンイメージングジャパン／
 キヤノンマーケティングジャパン株式会社／
 ソニーマーケティング株式会社／株式会社山田商会



■ ウクライナは今も(5枚組)

ロシア軍の攻撃で両足を失った12歳のヤナ・ステパネンコさん。一時「自分の人生は終わった」と絶望したが周囲の支えで義足の生活にも慣れ、マラソン大会の参加を目指している
=ウクライナ・レビュー(1月26日 読売新聞)



■ 台湾東部で大規模地震 傾いたビル

4月3日午前7時58分、台湾東部沖を震源とするマグニチュード(M)7.7の地震が発生した。花蓮市では大きく傾いた「天王星ビル」の解体作業が行われた
=台湾・花蓮(4月5日 産経新聞)



■ 石川・能登の被災地ご訪問

能登半島地震で被害を受けた穴水町商店街を訪れ、吉村光輝町長(左端)から説明を受けられる天皇、皇后両陛下
=石川県穴水町(4月12日 毎日新聞)



■ 女子やり投げで金メダルを獲得し、日の丸を掲げる北口榛花

陸上女子やり投げで金メダルを獲得し、日の丸を掲げ喜ぶ北口榛花
=フランス・パリ郊外
(8月10日 共同通信)



■ 40-40は序曲に過ぎず

レイズ戦の9回、40号サヨナラ満塁本塁打で「40-40」を達成した大谷翔平。試合後にはウオーターシャワーで祝福されびっくり仰天。隣にいたリポーターのワトソンさんも被害?に遭い一躍有名人になった
=米国・ロサンゼルス
(8月23日 日刊スポーツ)

■ 車いすラグビー、初の金メダル

車いすラグビー決勝で日本は米国に48-41で勝利。初の金メダルを獲得し、池崎大輔と抱き合って喜ぶ橋本勝也(右)
=フランス・パリ(9月2日 時事通信)



2024年 報道写真展 報道写真で振り返る



■ 花はつけるも
衆院選・自公過半数割れ
当選確実の候補者に花をつける石破茂首相(中央)ら
=自民党本部(10月27日 朝日新聞)

2024年1月1日、新年を迎えた能登半島を大地震が襲いました。翌2日には支援に向かう海上保安庁機と日航機の衝突炎上事故が発生。正月気分を吹き飛ばす年明けとなりました。政治は混迷を深め、裏金問題に揺れた自民党は衆院選で惨敗。米国ではトランプ氏が大統領への返り咲きを決め、その言動に世界が注目しています。パリ五輪・パラリンピックでの日本人選手の活躍や大リーグ・大谷翔平選手の記録ラッシュ、横浜DeNAベイスターズの26年ぶり日本一など、スポーツが明るい話題を提供してくれた1年でもありました。

本展では、東京写真記者協会に加盟する新聞、通信、放送(NHK)34社の記者が2024年に撮影した報道写真の中から、政治・経済・社会・スポーツ・芸能など幅広いジャンルの決定的瞬間を捉えた約300点を展示します。

入館料(税込み)

一般=400円
大学生=300円
高校生=200円
中学生以下=無料

アクセス

- みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口(情文センター口)直結
- JR根岸線・横浜市営地下鉄「関内駅」徒歩10分
- 横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」徒歩1分
- 車で首都高速「横浜公園出口」から約3分



N ニュースパーク
日本新聞博物館

〒231-8311
神奈川県横浜市中区日本大通11
横浜情報文化センター
TEL:045-661-2040 FAX:045-661-2029



<https://newspark.jp>